

会 議 記 録

高松市附属機関等の設置、運営に関する要綱の規定により、次のとおり会議記録を公表します。

| | |
|----------|---|
| 会議名 | 令和2年度第2回高松市男女共同参画推進懇談会 |
| 開催日時 | 令和3年1月27日(水)10時00分～11時30分 |
| 開催場所 | 高松市防災合同庁舎3階 302会議室 |
| 議 題 | (1) 女性の就労相談事業について (2) 素敵にたかまつ女性活躍企業等認定(表彰)について (3) その他 |
| 公開の区分 | <input type="checkbox"/> 公開 <input checked="" type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開 |
| 上記理由 | 高松市情報公開条例第7条第2号 |
| 出席委員 | 柴田会長、春日副会長、石川委員、岩崎委員、加藤委員、高橋委員、谷川委員、樽谷委員、徳倉委員、仁賀委員、藤澤委員、藤本委員、松村委員 |
| 傍 聴 者 | 1人 (定員 2人) |
| 担当課及び連絡先 | 男女共同参画・協働推進課 (839-2275) |

会議経過及び会議結果

(1) 女性の就労相談事業について

(事務局説明)

(委員)

経験豊かな女性コンサルタントとは、どのような方か。また、相談内容はどのようなものか。また、オンラインによる相談を検討するということであるが、現在、どのように検討し、実施見込みはどうか。

(事務局)

1点目、キャリアコンサルタントという国家資格を持った方が相談を行っている。2点目、相談内容については、今年度の状況によると、求職者は、再就職するための取組みについて、応募書類の添削、面接の対応といった内容となっている。休職中の者は、仕事に対する悩み、在職者についても、仕事に対する悩みが一番多い。就労準備中の者は、職業興味検査を受けたい、資格を取得したい、就職先の見つけ方という内容が多い。最後に、オンライン相談の状況については、現在、試行しており、軌道に乗れば相談方法として実施する方向である。

(事務局)

就職支援の一環として、男女共同参画センターの指定管理者であるたかまつ男女共同参画ネットの事業として、スーツ、鞆、靴の無料貸し出しを行っている。昨年度は、年間で11人の方に貸し出したが、今年度は、コロナの影響もあり、解雇等で就職希望者が増えたことで、6月から8月の3ヶ月間で、13人の方が借りに来られ、現在までに20人に貸し出した。スーツも号数を取り揃え、充実させている。

会議経過及び会議結果

オンライン相談については、こちらとしては、相談室に来て、声のトーン等実際の相談者の様子を見ながら、その人に合わせた相談をしたいと考えているが、オンライン相談を、相談室利用のきっかけにしたい。また、子育て中の方や体調がすぐれない場合などには、オンライン相談があれば、便利だと考えている。今後は、2月、3月は試験的に行い、4月からオンライン相談専用のアドレスを作成し、公表する予定である。

(委員)

就職希望者の方の追跡調査の結果、就業者数が82人で75%、追跡調査の対象者119人のうち回答協力者109人で91.6%となっている。回答者、就業者数の割合が高く、よい傾向であると思う。

(委員)

回答率が良い印象である。相談に丁寧に対応していることと、相談後に、事後調査について案内していることもあり、多くの回答をいただいている。回答してない方は、就職して忙しくなった、就職に至らず回答しづらいという理由があるのではないか。

また、就職に至ったケースでは、たかまつ男女共同参画ネットが行っている就活グッズ、スーツなどの貸出が効果を出しており、面接の際に、服装によって与える印象が、就職につながっていることも多いと感じている。

(会長)

相談者の満足度も高いと理解している。現在コロナ禍で、女性の就業が非常に厳しいという中で、大変尽力され、事業が軌道に乗っていると思っている。引き続き、市においても強力にバックアップをしていただきたい。

(2) 素敵にたかまつ女性活躍企業等認定・表彰について

高松市情報公開条例第7条第2号の規定により、非公開とする。

(3) その他

なし

(閉会)